

【 学校教育目標 】

やさしく かしく たくましく 笑顔の花咲く 桜っ子の育成

～すべては子ども達の自信のために～

学級数:15(通常学級)11(特支学級)

児童数:462名

教職員数:48名

【 めざす学校像 】

〔協働を生かした学校づくり〕

- 子どもにとって、魅力的で学ぶ喜びが実感できる学校
- 子どもが安心安全に過ごすことのできる学校
- 子どものために家庭や地域と協力し、信頼し合う学校

【 めざすこども像 】

〔「や・か・た」の子の育成〕

- 「やさしい子」
思いやりの心を持ち、友達と共に支え合い、高め合う子
- 「かしこい子」
自ら課題をもち主体的に学びに向かう子
- 「たくましい子」
健やかな心と体を持ち粘り強く取り組む子

【 めざす教師像 】

〔高い指導力と人間性豊かな教職員〕

- 子どもに寄り添い、支え、伸ばそうと努力する教師
- 自己研鑽に努め、指導力向上に向け学び続ける教師
- 学校組織の一員としての自覚と責任をもち、学校づくりに参画する教師

【 学校教育の重点目標 】

「自己有用感」を高める教育の推進

【全体指標】

- ・自分には、よいところがあると思う…80%以上 *現状 79%
- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれている…85%以上 *現状 83%

I 子どもが自ら学びたくなる授業作り、生徒指導の充実

- ・「立腰」「か・つ・お」「見てきく、話す」など、学習規律の徹底
- ・学びに向かう力を育成する授業実践（校内研究 算数科の授業作り）
- ・主体的・対話的な学びにつながる ICT 活用
- ・「自己存在感の感受、自己決定の場作り、共感的な人間関係の育成
安全・安心な風土の醸成」の視点をもった生徒指導の実践

II 子どもの困り感に寄り添う支援、心と体を育てる教育活動の充実

- ・特別支援教育に関する職員の知識の向上
- ・関係機関、専門人材と連携した教育相談体制の構築
- ・人権・同和教育、いのちの学習等、周囲との関わりの中で心を育む教育
- ・地域人材を活用した地域に関する学習の活性化
- ・自他の命を大切にし、自分で守る力を育成する学習の充実

III 教職員の協働意識・体制の向上（認め合い・支え合う職員集団）

- ・学校目標と一貫性のある学年目標の設定
- ・学年の協働・連動性、人材育成の視点を持った協働体制
- ・チーム学校としての組織的な対応力の向上（校内の報告・連絡・相談の徹底）